

明海歯科医学 投稿規定

(2007年2月28日改定)

I. 投稿の要件

1. 本誌は年2回、2月、9月に発行する。
2. 本誌への投稿は明海歯科医学会会員に限る。ただし、編集委員会が認めた場合はその限りではない。
3. 投稿論文は他誌に未発表のものに限る。
4. 動物実験は学術審議会からの「大学等における動物実験の実施に関する基本的な考え方について」に準拠し、臨床研究は「ヘルシンキ宣言」の趣旨にそったものであることとする。
倫理にかかわる研究の投稿論文は、明海大学歯学部倫理委員会の承認を得たものとする（本文中にその旨を明記すること）。
5. 原稿は和文または英文とする。
6. 未発表論文であること、および、著作権委譲に関する同意書を提出する。

II. 原稿形式

1. 原稿

原稿はA4判で、上部余白を30mm、下左右の余白を25mmに設定し、文字の大きさを12ポイントとする。和文論文は横書きで、英文論文はダブルスペースで印字する。

2. 表題ページ

表題、著者名、所属の順に、和文および英文で記載する。記載形式は記入例に従う。

[例]

和文 当科における遊離組織移植を用いた口腔顎顔面再建手術の検討

濱尾 綾¹ 加賀屋雅之¹ 重松 久夫¹ 鈴木 正二¹
福田 正勝¹ 馬越 誠之¹ 相浦 靖治¹ 横塚 裕二²
猪野 照夫³ 市岡 滋⁴ 中塚 貴志⁴ 坂下 英明^{1§}

¹ 明海大学歯学部病態診断治療学講座口腔顎顔面外科学分野

² 富士ヶ丘病院リハビリテーション科

³ 明海大学歯学部機能保存回復学講座歯科補綴学分野

⁴ 埼玉医科大学形成外科学講座

英文 Clinical Evaluation of Reconstructive Procedures with Microvascular

Free Tissue Transfer for Oral and Maxillofacial Defects

Aya HAMAO¹, Masayuki KAGAYA¹, Hisao SHIGEMATSU¹, Seiji SUZUKI¹,
Masakatsu FUKUDA¹, Seishi MAGOSHI¹, Yasuharu AIURA¹, Yuji YOKOZUKA²,
Teruo INO³, Shigeru ICHIOKA⁴, Takashi NAKATSUKA⁴ and Hideaki SAKASHITA^{1§}

¹Division of Oral and Maxillofacial Surgery, Department of Diagnostic & Therapeutic Sciences, Meikai University School of Dentistry

²Rehabilitation Center, Fujigaoka Hospital

³Division of Prosthodontics, Department of Restorative & Biomaterials Sciences, Meikai University School of Dentistry

⁴Department of Plastic Surgery, Saitama Medical College

- (注) (1) 英文表題は、名詞・形容詞などの頭文字を大文字とする。
(2) ローマ字または欧文による著者名表記は、ヘボン式とし、姓（ファミリー・ネーム）はすべて大文字にする。
(3) 著者は、全員その所属機関を著者名の右肩にアラビア数字で表示し、記入する。
(4) 所属名は、省略せず全部記入する。
(5) 別刷請求先（Correspondence）は、著者名の右肩に§記号を付けて脚注で記入する。

3. 和文要旨, 英文要旨 (Abstract)

約 450 字の和文要旨と約 300 words の abstract を, 和文および英文の表題, 著者名, 所属の下にそれぞれ記載する。

4. 索引用語 (Key words)

和文要旨および英文要旨の最後 1 行あけて, 和文の場合, 索引用語: ○○○○○, ○○○○ 英文の場合, Key words: ○○○○○, ○○○○とし, 両方とも 5 words 以内で付記する。

英文 Key words の頭文字は, 学名, 固有名詞など以外は小文字とする。

5. 欄外表題 (Running title)

和文論文は 20 字以内, 英文論文は 40 letters 以内で, 索引用語の次行に, 欄外表題 (英文の場合, Running title): ○○○○○○ ○○○○○○と記入する。

(注) 上記 2-4. までを和文記入と英文記入に, それぞれ別紙に分けて記載する。5. は論文言語により, どちらか一方だけに付記する。

6. 本文

1) 投稿論文は原則として, 緒言 (Introduction), 材料と方法 (Materials and Methods), 結果 (Results), 考察 (Discussion), 結論 (Conclusions), 謝辞 (Acknowledgements) の順とする。

2) できるだけ簡潔に, 分かりやすくまとめ, 和文論文は学術用語以外は常用漢字で記入する。

3) 外国語は原則として原綴りとし, 数字はアラビア数字を使う。度量衡の単位はすべて, 原則として国際単位系 (SI) を使用する。

4) 動・植物等の学名は, イタリック体とする。

5) 本文中の文献引用箇所には, その該当する箇所の右肩に片括弧で, 引用順に番号を付ける。

[例]

Smith ら¹⁾ (3 名以上の場合), 佐藤と鈴木²⁻⁴⁾ (2 名の場合)

6) 略号の設定は, 本文中, 該当する語が最初に出てきたところで, () に入れて表示する。

7) 研究の公表機関, 日時, 場所などは, 本文末に記入する。

8) 本文の通しページを, 原稿の右上に記入する。

7. 引用文献 (References)

和文論文の場合は「引用文献」, 英文論文の場合は「References」とし, 本文中での順に番号を付し, 別紙に番号順にまとめて記載する。文献の記載形式は次の記入例による。

1) 雑誌

文献番号) 著者名: 表題. 雑誌名 巻, 引用ページ (最初のページ-最後のページ), 年 (西暦)

[例]

1) Gerdes J, Schwab U, Lemke H and Stein H: Production of a mouse monoclonal antibody reactive with a human nuclear antigen associated with cell proliferation. *Int J Cancer* **31**, 13-20, 1983

2) 志賀 博, 小林義典: 咀嚼運動の分析による咀嚼機能の客観的評価に関する研究. *日補綴歯会誌* **34**, 1112-1126, 1990

2) 単行本

文献番号) 著者名: 章のタイトル. In: 書名. 編集者名, 発行所, 発行地, 引用ページ (最初のページ-最後のページ), 年 (西暦)

[例]

1) Powers, MP: Diagnosis and management of dentoalveolar injuries. In: *Oral and maxillofacial trauma*. Fonseca RJ and Walker RV, eds, vol 1, Saunders, Philadelphia, pp323-417, 1991

2) 吉木周作: 歯周組織の病変. In: *口腔病理学*. 鈴木鐘美編, 第 2 版, 医歯薬出版, 東京, pp93-97, 1997

(注) (1) 著者名は, 全員記入する。

(2) 著者名が欧文の場合は, ファミリー・ネームの後に, ファースト・ネーム, ミドル・ネームの頭文字を付け, 著者が複

数の場合、最後の著者の前に **and** を入れる。

- (3) : , . - pp 等の使い方に注意する。
- (4) 雑誌名の省略は、和雑誌は「医学中央雑誌」等、洋雑誌は「PubMed」の省略名による。
- (5) 英文論文の引用文献で、和雑誌から引用した場合はすべて英文で表記し、雑誌名はローマ字で記入する。引用文献が和文論文の場合は、(in Japanese) と文末に記す。

8. 脚注 (Footnote)

- 1) 別刷請求先 (Correspondence) の著者の右肩に[§]記号を付け、脚注に著者および住所を記入する (本文が和文の場合は日本語で記入し、英文の場合は英語で記入する)。

[例]

和文 § 別刷請求先：坂下英明，〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台 1-1 明海大学歯学部病態診断治療学講座口腔顎顔面外科学分野

英文 § Correspondence: Hideaki Sakashita, Division of Oral and Maxillofacial Surgery, Department of Diagnostic & Therapeutic Sciences, Meikai University School of Dentistry, 1-1 Keyakidai, Sakado, Saitama 350-0283, Japan

- 2) 研究補助費を使用している場合は、脚注に明記する。

[例]

本研究は学術振興会科学研究費補助金 (課題番号) により支援された。

- 3) その他脚注が必要なときは、*記号を付けて表示する。

9. 表 (Table)・図の説明 (Fig legends)・図 (Fig)

- 1) 表・図の説明・図は、すべて英文で記入する。
- 2) 表の説明は、Table 1 ○○○○○○, Table 2 ○○○○○○として、表と同じページに記入し、著者名を右上に朱書きする。
- 3) 図の説明は、別紙に「Figの説明」として、Fig 1 ○○○○○○, Fig 2 ○○○○○○と番号を付け、記入する。
- 4) 図と台紙に貼った写真は右上に、1枚ものの写真は裏面に、Fig番号と著者名を朱書きし、天地の指示も朱書きで付記する。
- 5) 表・図の本文挿入箇所には、「Table 1挿入」、「Fig 1挿入」などと、原稿の右欄外に朱書きする。
- 6) 表・図に台紙を用いる場合は、原則としてA4判以内の大きさにする。
- 7) 表・図の大きさは、刷り上り時での片段か両段かを指示する。表・図は、大きさが片段の場合で横幅約70 mm、両段の場合で約160 mmになるように縮小コピーを作成し、文字、記号などが十分読み取れる大きさであることを確認し、そのコピーと原図の両方を添付する。
- 8) 表・図はそのまますぐに製版できるものとする。

III. 投稿方法, その他

1. 原稿の締め切り日は、5月、10月の各月末とする。
2. 原稿は投稿票に指示された順にまとめ、正・副の2部を所属と著者名を表記した封筒に入れ、明海歯科医学編集事務室に提出する。

住所：350-0283 埼玉県坂戸市けやき台 1-1

明海大学歯学部メディアセンター内

明海歯科医学編集事務室

3. 投稿の際は、必ずチェック済みの「明海歯科医学投稿票」および「同意書」を添付する。
4. 別刷希望部数、論文種別等は投稿票所定欄に明記する。
5. 不慮の事故に備えて、投稿者は原稿のコピーを保存しておく。
6. 校正において、字句を著しく変更、追加、削除することは認めない。

7. 電子媒体 (FD, MO, CD) の添付

「表題と要旨 (和文と英文はそれぞれ別にする)」、「本文」、「引用文献」、「脚注」、「表」、「図の説明」および「図」の入力された電子媒体 (FD, MO, CD) を、代表者名、論文表題、使用コンピュータ機種名、ソフト名 (バージョン) を明記の上、原稿に添付して提出する。

(注) 電子媒体の入力・投稿時の留意事項

1. ファイル構成は「表題と要旨 (和文, 英文)」, 「本文」, 「引用文献」, 「脚注」, 「表」, 「図の説明」, 「図」をそれぞれ別のファイルにして、各ファイル名を付けて下さい。
2. その他、次の事項にも留意して下さい。
 - 1) 数字、欧文はすべて半角で入力して下さい。
 - 2) 欧文では単語間のスペースは、半角スペースにして下さい。
 - 3) 改行マークは、段落の最後にのみ (行ごとではなく) 入力して下さい。

8. 投稿された原稿は返却しません。

IV. 著作権の帰属

1. 本誌に掲載された論文の著作権は、明海歯科医学会に帰属する。